

5. 情報システム運用委員会から


(1) 日本における国際会議の英文ページ
すでに「数学通信」の前号でお知らせいたしました。数学会の英文ページの充実をはかるために、日本における国際会議のページを設けることにしました。日本で開催されます国際会議の情報がより広く世界で流通することを指すためです。また、留学生やポスドク研究員として日本に長期滞在する外国人若手研究者も顕著に増加していますが、国際会議の情報が英文で集約されていれば彼らの研究環境をより快適なものにできると思います。

全ての講演が英語でなされる数学に関する国際会議を開催される場合は、情報システム運用委員会 `netadmin (at) mathsoc.jp` または事務局まで以下のデータを英文でご連絡ください。

(i) 会議名 (ii) 主催機関および主催者
(iii) 開催期間、場所 (iv) 日本数学会の共催・後援などの有無について (v) 英文ページの URL

国際会議の英文ページの URL は

<http://mathsoc.jp/en/meeting/ws.html> ですが、英文トップページの左側のメニューからリンクしております。

(2)  日本数学会のニュースの RSS の公開について

すでに「数学通信」の前号でお知らせいたしました。日本数学会では web 上のニュースを、

(1) 和文トップページにおけるニュース欄
(2) 会員向けのページにおけるニュース欄
(3) 英文ページにおけるニュース欄
において公開しております。これらのニュースを和文・英文の2系統に分けて、RSS リーダーで読める形でも発信しております。

Firefox などの標準的なブラウザをお使いの場合、ニュース欄にあるオレンジ色のアイコンをクリックすれば、RSS リーダーの設定ができるようになっております。

(3) 分科会のアカウント

すでに「数学通信」13 巻 4 号でもご案内いたしました。希望される分科会は、数学会のメインのサーバー `mathsoc.jp` にアカウントを設けることができます。希望される場合は情報システム運用委員会までご連絡ください。現在のところ、代数学分科会

<http://mathsoc.jp/section/algebra/>
および函数解析学分科会

<http://mathsoc.jp/section/fctanalysis/> が、アカウントを設けて分科会のページを公開しております。

(4) 2009 年度年会の講演ビデオの公開について

東京大学数理科学研究科で開催されました 2009 年度年会の講演ビデオを公開しております。URL

<http://mathsoc.jp/videos/2009nenkai.html> をご覧ください。ビデオの撮影および公開を了承していただきました講演者の皆様に深く感謝いたします。この企画にあたり、東京大学数理科学研究科にはストリーミングサーバーのホスティングをお願いしました。またビデオのエンコードや撮影について、麻生和彦さん、東正明さんのお世話になりました。撮影については、委員会の委員の他に、丸山文綱さん、酒井高司さんのお世話になりました。委員会から関係者の皆様に感謝いたします。

この会報記事には間に合いませんでしたが、6 月に北海道大学で開催されました第 6 回高木レクチャーのビデオの公開も準備中です。

(5) 第 6 回高木レクチャーの同時中継実験について

6 月 6 日、7 日に北海道大学で開催されました第 6 回高木レクチャーを、インターネットを通して、東京大学数理科学研究科、秋田大学、慶應義塾大学日吉キャンパス数学研究室、大阪大学理学研究科、神戸大学理学部、九州大学数理学研究院に同時中継しました。

委員会では、今回の実験を通して得られました経験・知見をもとに、同時中継の本格実施の実現に努力してまいります。

なお、詳細については、中心となって企画しました麻生和彦委員による記事を次号の「数学通信」に掲載する予定です。

(6) ワークショップ「数学ソフトウェアとフリードキュメント IX」

大阪大学理学研究科における秋季総合分科会の前日に、情報システム運用委員会の後援で表記のワークショップが下記の要領で開催されます。

記

日 時：2009年9月23日（水）

13:00 — 18:00

場 所：大阪大学理学部本館 D401 号室

詳しくは次の URL を参照してください。

<http://www.knoppix-math.org/wiki>

[/index.php?FrontPage](#)

以上

(7) 「数学通信」の総目次「日本数学会の社会貢献」の公開

「数学通信」に掲載されてネットワーク上公開されております、市民講演会などの記録を全て集めて、総目次「日本数学会の社会貢献」を作成しました。URL は

<http://mathsoc.jp/publication/tushin>

[/social_act.html](#)

です。

(情報システム運用委員会委員長

戸瀬信之 記)